

数学 (ⅡB) 九州大学 文、教育、法、経済 (経済・経営)、医 (保健・看護)、共創

<全体分析>

試験時間

120分

解答問題数

4

題

解答形式

全問記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・**やや減少**・変化なし・やや増加・増加)

難易 (**易化**・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

出題の特徴や昨年との変更点

かなり易しくなった。

その他トピックス

文理共通問題が2題あった。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
[1]	微分法	数学Ⅱ	3次曲線と放物線の共通接線。	やや易
[2]	図形と方程式 三角関数	数学Ⅱ	座標設定と、2つの長さの平方和の最大値。	易
[3]	整数	数学A	割った余りによる分類。等式を満たす整数の組。	やや易
[4]	確率	数学A	さいころの出た目と3次方程式の解の個数についての確率。	やや易

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

教科書の内容をきちんとマスターし、典型的な標準問題の解法をしっかりと練習すること。
正確な計算力をつけること。